



DI News

2020年度秋号

浦添総合病院 医薬品情報誌
担当：宮里・益田 作成者：益田



今回のニュース



1. ワクチン接種間隔
2. ワクチンの種類(生/不活化)
3. 肺炎球菌に関する取り組み
4. 当院のワクチン一覧

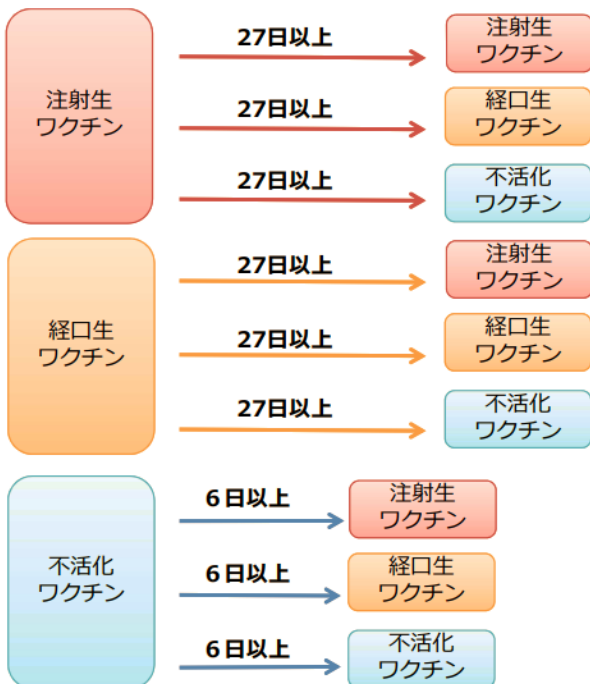
1.異なるワクチンの接種間隔変更

厚生労働省はこれまで、異なる種類のワクチンを打つ場合、一定の日数を空ける接種間隔を規定していた。今回この規定を見直し、**注射生ワクチン同士を接種する場合以外は、接種間隔の制限を撤廃することになった。**

現行

<異なるワクチンの接種間隔>

接種ワクチン → 次に接種するワクチン



- ※ 特に医師が認めた場合、同時接種は行うことができる。
- ※ 小児肺炎球菌やロタワクチンなど同一ワクチンを複数回接種する必要がある場合、接種間隔の制限は添付文書に従うこと。

改正後

<異なるワクチンの接種間隔>

接種ワクチン → 次に接種するワクチン



- ※ 特に医師が認めた場合、同時接種は行うことができる。
- ※ 小児肺炎球菌やロタワクチンなど同一ワクチンを複数回接種する必要がある場合、接種間隔の制限は添付文書に従うこと。

2020年10月1日から適用予定

※季節性インフルエンザワクチンについては別途対応を検討中


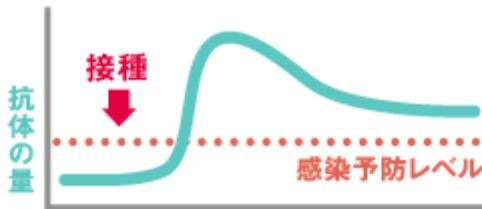




生ワクチンと生ワクチンの間には、接種間隔が必要なのは何で？

注射生ワクチンを27日未満の短い間隔で接種すると、**ワクチン間で干渉が起こって、有効性が減弱する可能性があるんだ**



2.生ワクチンと不活化ワクチン・トキソイドの違い

	製造方法	接種回数と抗体の量
生ワクチン	<p>病原体となるウイルスや細菌の<u>毒性を弱めて病原性をなくしたものを</u>原材料として作られる</p> 	<p>毒性を弱められたウイルスや細菌が体内で増殖して免疫を高めていくので、<u>接種の回数は少なくて済む</u>。十分な免疫ができるまでに約1ヵ月が必要。</p> 
不活化ワクチン	<p>病原体となるウイルスや細菌の<u>感染する能力を失わせた(不活化、殺菌)もの</u>を原材料として作られる</p> 	<p>自然感染や生ワクチンに比べて生み出される<u>免疫力が弱い</u>ため、<u>1回の接種では十分ではなく、何回か追加接種が必要</u>になる。接種回数はワクチンによって異なる。</p> 
トキソイド	<p>病原体となる細菌が作る<u>毒素だけ</u>を取り出し、<u>毒性をなくして</u>作られる</p>	<p>不活化ワクチンと同じく、<u>数回接種して免疫をつける</u></p>

参照： 田辺三菱製薬 ワクチン.net <https://www.wakuchin.net/about/type.html>



インフルエンザとか、肺炎球菌のワクチンはどうして複数回打つ必要があるの？

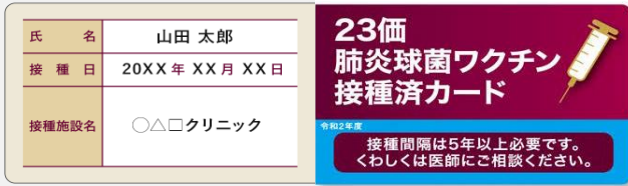
どちらも不活化ワクチンだから、接種の後、時間がたつと抗体の量が減ってきちゃうんだ。肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)を、高齢者の予防で使う際は、**5年毎**の接種が必要だよ！



3.肺炎球菌ワクチンに関する当院の取り組み

当院の取り組み

□接種済カードを配布



肺炎球菌ワクチンであるニューモバックス投与時に、接種日がわかるよう記載したカードを配布 (薬剤師)

□カードの使用方法を説明

ニューモバックス投与患者に、接種済カードをお薬手帳や保険証と一緒に持ち歩くよう指導 (看護師)



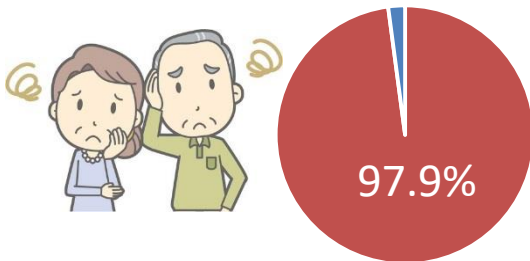
□電子カルテに接種日を登録

全職種が接種日を把握できるよう、電子カルテに登録 (緑フラッグ)

➡ 肺炎球菌ワクチンの接種日を把握し、5年毎の接種を行うことで、肺炎球菌による肺炎を予防できる (高齢者)

どうして肺炎球菌ワクチンが必要なのか？

□肺炎で亡くなる日本人の約98%は65歳以上



年齢とともに免疫力は低下していくため、高齢者では肺炎を引き起こしやすくなる。

また、肺炎による死亡率は、65歳を過ぎると、年齢とともに上昇していく。

□市中肺炎の原因菌で最も多いのは肺炎球菌

□肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)は、5年間効果が持続するが、その後、効果が徐々に減弱する

➡ 高齢者では、肺炎球菌ワクチンを5年毎に接種し、肺炎球菌による肺炎を予防することが重要

4.当院のワクチン一覧

分類	対象疾患	商品名
生ワクチン	結核	乾燥BCGワクチン
	麻疹 (はしか)	乾燥弱毒生麻しんワクチン
	麻疹・風疹	ミールビック (MRワクチン)
	水痘 (みずぼうそう)	乾燥弱毒生水痘ワクチン
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	おたふくかぜ生ワクチン
不活化ワクチン・トキソイド	ジフテリア・破傷風	沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド (DT)
	日本脳炎	ジェービックV
	百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ	テトラビック皮下注シリンジ
	インフルエンザ菌b型(ヒブ)	アクトヒブ
	肺炎球菌 (公費対象:小児)	プレベナー13水性懸濁注
	肺炎球菌 (公費対象:高齢者)	ニューモバックスNP
	B型肝炎	ビームゲン
	A型肝炎	エイムゲン
	ポリオ	イモバックスポリオ皮下注
	インフルエンザ	インフルエンザHAワクチン
	狂犬病	狂犬病ワクチン
	破傷風	沈降破傷風トキソイド

参照: NIID国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/vaccine-j/249-vaccine/589-atpcs003.html>

接種間隔が注射生ワクチン以外無くなると、
ワクチンが今までより打ちやすくなるね～

